

## 木を育てるいろいろな仕事

### ○地ごしらえ・<sup>なえ</sup>苗植え

<sup>ぞうき</sup>雑木を切った山に<sup>なえ</sup>苗を植えやすくするために「地ごしらえ」をします。木を山から運び出し、残った<sup>えだ</sup>枝などを整理する仕事です。そこへこみぐあいを考えて<sup>なえ</sup>苗を植えます。

### ○<sup>が</sup>下刈り

植えた<sup>なえ</sup>苗が<sup>ざっそう</sup>雑草に負けてしまわないように<sup>が</sup>下刈りをします。夏の暑いときに行うたいへんな作業です。



### ○<sup>かん</sup>間ばつ・<sup>えだ</sup>枝おろし

じょうぶで質のよい木を育てるために、こみすぎた木を切ったり、育ちのよくない木を切りたおしたり、<sup>えだ</sup>枝おろしをしたりします。



### 〈冬の作業〉

山の仕事は、冬でも行われます。昔は、<sup>むかし</sup>1本1本おのやのこぎりを使って木を切っていました。今では、チェーンソーなどの<sup>きかい</sup>機械が使われるようになり、<sup>べんり</sup>ずっと便利になってきました。

